

《 朝の交通安全指導（旗持ち）についてのQ&A 》

守恒交番より交通安全指導についてのアドバイスをいただきました。旗持ちの参考に読んでください。また、諸事情により旗持ちができない場合の学校への連絡や振替は不要です。



Q. 車が優先？子どもが優先？

A. もちろん子どもが優先です。

しかし、減速することなく、停止しそうな車と判断した場合は、近づいてきても無理に止めようとするのは危険です。その時は車を通して子どもを止めてください。車が来ていないか、停止したかの安全確認を基本動作として判断を行ってください。

Q. 信号機のない横断歩道の場合、車を停止させる動作は？

A. ①左手に旗を持ち、肩の高さまで垂直に挙げます。

②右手は、子どもが横断歩道を渡る時のように上に挙げます。

車を停止させる時は、危険ですので、決して車道に出ないようにしてください。

右からの直進車が停止したのを確認し、次に左からの直進車の停止を確認しましょう。



止まれのポーズ

Q. 横断歩道に立つ位置は？

A. 危険ですので、出過ぎないように注意してください。

横断歩道の4分の1を目安に、センターラインまでは決して出ないでください。元の位置に戻るまで時間がかかり、ご自身の危険につながります。

Q. 歩行者信号が点滅したら？

A. 信号が点滅を始めたら、決して渡らせてはいけません。

ただし、センターライン付近まで渡っていけば、急いで渡らせましょう。センターラインが目安です。また、歩車分離式信号では、斜め横断をしないように注意してください。

Q. その他で注意することは…

A. 1. 『車が止まってくれる』という過信はいけません。

運転手を見て、状況判断ができていないかどうか、確認しましょう。

2. 集団で渡らせましょう。

特に信号機のない横断歩道については、速やかに横断するようにしましょう。歩行者優先とはいえ、朝の通勤通学の時間帯は、気持ちよく、譲り合う気持ちが必要です。

3. 自信を持ちましょう。

曖昧な動作や「これくらいはいいか」という気持ちは、事故につながります。安全な通学のために、通学路と交通ルールを守ることの大切さを子どもたちに指導していきましょう。